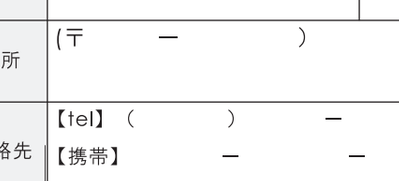
必要経費の目安

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃（45,000 円）上記は 2026 月 10 月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
◆渡航手続諸費用（パスポートを新規取得、更新の方）：パスポート新規申請代（5 年用 11,000 円／ 10 年用 16,000 円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要）このご旅行には 2026 年 5 月 30 日以降のパスポート有効期限が必要です。（＋2 週間以上の有効期限が望ましい）
◆お一人部屋追加料金：45,000 円
（ホテルは基本 2 名一室です）
※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
◆任意の海外旅行保険
◆超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用（食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等）
◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2026年10月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。
この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
＜取消料＞
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
＜解除時期・取消料＞

契約の解除期日	取消料
旅行開始日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
①企画手配料金および手配料金　②交通費：旅程に明示した航空運賃、 旅程に明示した専用車料金　③宿泊費：旅程表に明示したホテル又は同等クラスのホテル（弊社基準）の基本宿泊料および税、サービス料（基本２名一室）　④食事代：旅程表に明示　⑤見学施設の入場料 ⑥現地協力者の謝礼・同行費用　⑦講師謝礼・同行費用 ⑧添乗員1名同行費用

■旅行代金に含まれないもの
①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
②渡航手続諸費用：パスポート申請代 ③超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
④個人的費用： 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・ 自由行動時の諸費用等
⑤航空会社が課す 成田空港施設使用料 ・国際観光税・ 海外空港税 ・燃油特別付加運賃(45,000 円)2025 月7月現在※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。⑥お一人部屋料金：45,000 円

旅行企画・実施　観光庁長官登録旅行業第84号　JATA正会員
株式会社 富士国際旅行社
●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須　輝理
TEL：045-212-2101 FAX：045-212-2201
fuji@fits-tyo.com　担当：西須（さいす）・山田・川村・小島
営業時間：月～金曜日／AM10:00～PM6:00
（休業日：土日・祝日）
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。
正式パンフレットができましたら、手続き書類と一緒にお送りします。
③ 弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円**（旅行代金内金） をご送金ください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込）
④ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。

き・り・と・り

株式会社　富士国際旅行社　宛

参加予約票　**旧日本軍加害の歴史を学ぶ　マレーシアの旅**　**2026年12月24日(木)発**

パスポートローマ字表記		性別	生年月日	年　月　日（　）歳	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名		男・女	パスポート	有効旅券（パスポート）【有・無】 パスポート番号: 有効期限:　年　月　日	
住所	(〒　－　)				
連絡先	【tel】（　）　－　【fax】（　）　－ 【携帯】　－　－ 【e-mail】				

旧日本軍の加害の歴史を学ぶ

マレーシアの旅

旅行期間　**2026年12月24日(木)～12月29日(火)　6日間**

旅行費用　**325,000円**
※費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・成田空港施設使用料・保安料別途45,000円かかります。発券時のレートにより変動いたします。

実施人数　**20名様**
(最低実施人数10名様)

定員になり次第締め切ります。締切日以降も空席がございましたらご参加いただけますので、お問い合わせくださいませ。

申込締切　**2026年11月24日(火)**

添乗員　**成田空港より同行します**

POINT　旅のポイント

- クアラルンプールやネグリセンビラン州で、日本人基地や虐殺犠牲者の碑、追悼碑などを訪れ、現地に残る旧日本軍の加害の歴史を学びます。
- 地元の市民団体と交流し、歴史の記憶と継承を考えます
- 歴史都市マラッカを訪れ、宗教・植民地時代の建築や街並み（オランダ広場、セントポール教会など）を見学します

※写真は全てイメージです

Peace Green Humanity
旅行企画・実施　(株)富士国際旅行社
〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

旧日本軍の加害の歴史を学ぶ　マレーシアの旅　旅程表

	都　　市	交通	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 12/24 （木）	成田空港発 関西空港発 ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ着	航空機 専用車	●成田空港発（集合予定時刻：午前8時00分ごろ） ●関西空港発※（集合予定時刻：午前8時00分ごろ） 空路、マレーシアの首都クアラルンプールへ 【時差：日本より１時間遅れ】 到着後、夕食をとりホテルへ ※関西空港発着ご希望の方は、お申し込み時の空席状況により、追加料金がかかる場合がございます。お問い合わせください。 ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ泊　朝×　昼機　夕○
② 12/25 （金）	ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ	専用車	＜終日：市内視察訪問＞ ★ASEAN事務局訪問・署名提出 ＊市民団体と交流 ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ泊　朝○　昼○　夕○
③ 12/26 （土）	ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ	専用車	＜終日：クアラルンプール市内見学＞ ●国立博物館　◎日本人墓地　◎虐殺犠牲者の碑 ◎プドゥ刑務所跡　◎王宮　◎国家記念碑 ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ泊　朝○　昼○　夕○
④ 12/27 （日）	ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ発 マラッカ着	専用車	陸路、マラッカへ ＜着後：マラッカ市内見学＞ ◎青雲亭寺　◎オランダ広場　◎マラッカ・キリスト教会 ◎セントポール教会　◎サンチャゴ砦 ◎ジョンカーストリート散策 ◎水上モスク マラッカ泊　朝○　昼○　夕○
⑤ 12/28 （月）	マラッカ発 ﾈｸﾞﾘｾﾝﾋﾞﾗﾝ州着 発 ｸｱﾗﾙﾝﾌﾟｰﾙ着 発	専用車 航空機	陸路、ネグリセンビラン州へ 着後：市内見学 ◎マカティン州の墓　◎イロンロン村追悼碑　など 再び、クアラルンプールへ 夕食後、空港へ移動 夜：空路、クアラルンプール発　帰国の途へ 機　中　泊　朝○　昼○　夕○
⑥ 12/29 （火）	関西空港着 成田空港着		●関西空港着※（到着予定時刻：午前5時40分ごろ） ●成田空港着（到着予定時刻：午前7時15分ごろ） 朝機　昼×　夕×

ご注意　※現地事情によりコース前後の変更をさせていただく場合がございます。受入先の都合により、視察訪問先が変更になる場合がございます。

●利用航空会社　：日本航空、マレーシア航空
●宿泊予定ホテル：クアラルンプール＝Mercure Shaw Parade、Sunway Velocity Hotel Kuala Lumpur／マラッカ＝Noble Resort Hotel Melaka、Swiss Garden Hotel Melaka　※または同等クラスのホテル　※ホテルはバスタブがないタイプのお部屋となる場合がございます。
●旅程表のマーク：●=入場して見学、◎=下車して見学

ASEANについて
Association of Southeast Asian Nations—東南アジア諸国連合

のちにASEANとなる国々は唯一独立を守ったタイを除いて、20世紀に入っても英国、フランス、オランダなどの植民地支配を受けていました。第二次世界大戦中は日本の軍政下に置かれ、独立を果たしたのは戦後のことです。1960年代に入り、ベトナム戦争を契機にこれらの国々の間で地域協力の動きが活性化し、1967年の「バンコク宣言」によってASEANが設立されました。原加盟国はタイ、インドネシア、シンガポール、フィリピン、マレーシアの5か国。1984年にブルネイが加盟後、1995年にベトナム、1997年にラオス、ミャンマー、1999年にカンボジアが加盟。現在は10か国で構成されています。最近、東ティモールの加盟が決まり、ASEANの加盟国は11か国になります。地域協力としてのASEANは、6億7000万人を超える人口規模で、過去10年間に高い経済成長を見せており、2030年にはASEANの総合GDPは日本のGDPを上回ると推測されています。インドネシアは現在、経済開発協力機構（OECD）の加盟を目指しています。今後、世界の「開かれた成長センター」となる潜在力が、世界各国から注目されています。

マレーシアの歴史

他国の植民地支配から独立。多民族国家として発展する国

15世紀にマラッカ王国が成立し、アジア交易の拠点として栄えましたが、1511年にポルトガルが支配。1641年にオランダ、1786年にイギリスが領有し、第二次世界大戦中は日本軍が占領しました。戦後、再びイギリスの支配がはじまりましたが、マレー人の独立機運が高まり、1957年にマラヤ連邦として念願の独立を達成しました。

1963年にシンガポール、サバ、サラワクを加えてマレーシア連邦を成立させましたが、1965年にシンガポールが脱退したため、現在のマレーシアとなりました。

多民族、多文化が共存するマレーシアは、1971年にイスラム教を国教とする、マレー語を公用語とする、マレー系住民に優先的地位を与えるなどの「ブミプトラ政策」と、1981年の日本、韓国を見習えという「ルック・イースト政策」を実施し、マレーシアは1971年から1990年までの間、平均6.7%の経済成長率を達成し、さらに1992年には「ビジョン2020」を提唱し、先進国の地位実現に向けて発展を続けています。

訪問地　紹介

クアラルンプール

色彩豊かな文化の真っただ中にあるモダンなメトロポリス

地元の人々には「KL（ケーエル）」の愛称で親しまれる首都・クアラルンプール。「泥川の交わるところ」という意味のマレー語を語源に持ち、1800年代に錫鉱山の発見と共に発展しました。旧中央駅を中心に広がる美しいムーア建築とペトロナスツインタワーをはじめとする近代建築と自然が見事に調和された美しい都市です。市内は交通機関が充実しており、主な観光スポットへは公共交通でアクセスが可能です。またバラエティ豊かなグルメは多民族国家を象徴しています。

マラッカ

マレー半島南部にある世界遺産の町、マラッカ。世界中から観光客が訪れるマレーシア随一の観光スポットです。15世紀にマラッカ王国が誕生し、マラッカ海峡を東西貿易の要衝として大きな富を築きます。16世紀に入ると、ポルトガル、オランダ、イギリスによる統治が続きます。マラッカ王国時代のオリエンタルな雰囲気と、統治時代の西洋の街並みの融合を見ることができます。

マレーシア国立博物館

伝統的マレー様式の建築を再現して建てられたこの博物館は、レイクガーデンの南側に位置し、マレーシアの歴史、文化、伝統習慣、歴史遺産などが紹介されています。2階にはろう人形による各民族の暮らしや儀式、服装などが、3階には動物の生態が展示されています。マレーシアの豊かな文化や複雑であった歴史を深く探訪する事が出来ます。

独立宣言記念館

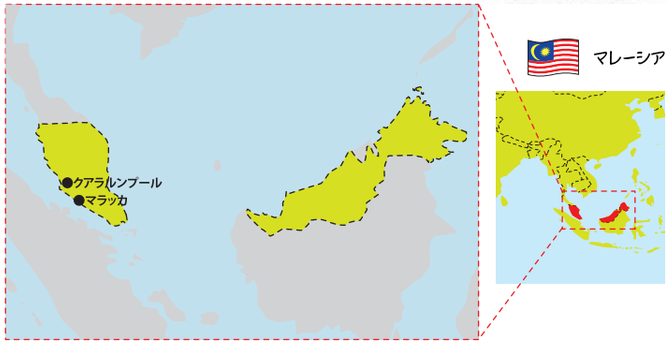
英国領時代に建てられたコロニアル建築物。当時は社交クラブとして使われ、現在は歴史資料館になっています。初代首相のトゥンク・アブドゥル・ラーマンは、イギリスから独立する条約を持ち帰り、この建物の前で独立を発表。翌年の1957年、マラヤ連邦として独立を果たしました。

マレーシア基本情報

■国名：マレーシア　Malaysia　（マレー語: [malajsiə]）
■首都：クアラルンプール
■人口：3555万7千人（2024年推定）
■面積：33万621平方キロメートル（日本の約0.9倍）
■言語：国語はマレー語。他に英語、中国語、タミル語など
■通貨：マレーシア・リンギット（RM）
RM1＝約34円　2025年5月現在
■時差：日本より1時間遅れ
■気候：マレーシアの年間の平均気温は約27℃。高温多湿の南国です。一年中、Tシャツ、短パン、サンダルといった夏の服装で過ごすことができます。乾季と雨季があり、マレー半島東部やボルネオ島は10～3月、西部は5～9月が雨の多い季節になります。

現地の気温　12月

都市	最低気温	最高気温
クアラルンプール	24℃	31℃
東京	5℃	13℃

旅の醍醐味　食！　マレーシア料理

多民族国家のマレーシアでは、マレー・中国・インド系の3民族の料理に、中国とマレーが合わさった「ニョニャ」料理があります。人気の定番料理は、ナシゴレン（焼き飯）やミーゴレン（焼きそば）です。